

## 研究情報の公開（オプトアウト）について

臨床研究のうち、患者様への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究では、国が定めた指針において、対象となる患者さまに研究に関する情報を公開した上で、拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」といいます。以下の研究への協力を希望されない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせをお願い致します。

|                   |  |
|-------------------|--|
| 研究のテーマ<br>(研究番号)  | 「パスリーダー ー嚥下コイル使用の当院で実態調査ー」<br>(承認番号：船 K2024-8)   |
| 研究責任者             | 橋本美奈子  |
| 研究の目的<br>及び意義     | 摂食嚥下障害者へのパスリーダー嚥下コイル使用の実態調査による、パスリーダーを用いた磁気刺激訓練の有効性の客観的評価を実施し、適応患者の選定基準の確立と効果的なリハビリテーションプロトコルの開発を行い嚥下障害患者の治療成績向上と入院期間短縮の可能性を目指す  |
| 研究期間              | 2023年 3月 1日から 2025年 3月 31日まで   |
| 研究の対象となる<br>患者様   | 当院回復期リハビリテーション病棟に入院時、摂食嚥下障害があり言語聴覚療法を受けた患者様  |
| 使用させていただきたい<br>情報 | 病名、脳卒中の場合は再発の有無、年齢、性別、発症から転院までの日数、CCI、摂食嚥下能力グレード(+FILS)、MWST、RSST、FIM、CBA、RPCM、MMSE、BMI、握力、パスリーダー使用開始までの日数、パスリーダー使用日数、使用頻度(回数/日)、刺激強度、VFの実施有無、PAS  |
| 個人情報の<br>取り扱い     | 1) 個人情報の取扱い個人が特定できる情報は使用しない。<br>データは全て院内サーバで保管し、パスワードによりロックをかけ管理する。<br>データを持ち出す際は個人が特定できる全ての情報を取り除く。<br>2) 収集する個人情報<br>診療録より基本属性、医学情報、機能障害、動作能力に関する患者情報とする。<br>3) 匿名化の方法<br>無名化を行う(連結不可能匿名化)。<br>4) 研究結果の公表<br>学会発表および論文投稿を予定する。 |
| お問い合わせ先           | 担当者：医療法人社団輝生会 船橋市立リハビリテーション病院 橋本美奈子<br>電話番号：047-439-1200   |